

## 再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業への参画

2021年6月9日  
北陸電力株式会社

当社は、経済産業省資源エネルギー庁の補助事業である再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業<sup>※1</sup>に申請し、補助金の執行団体である一般社団法人環境共創イニシアチブから、6月8日に採択決定と補助金交付決定の通知を受け、本日（6月9日）より本事業を開始することとなりましたので、お知らせします。

本実証事業は、変動性の高い太陽光発電、風力発電等の再生可能エネルギー発電設備と、蓄電池等の分散型エネルギーリソース（以下、「DER」）を組み合わせ、安定かつ効率的な電力システムの構築と、再生可能エネルギーの普及拡大を図ることを目的として行うものです。

当社は、東芝ネクストクラフトベルケ株式会社をリーダーとするコンソーシアムに再生エネアグリゲーター<sup>※2</sup>として参画し、当社の太陽光発電設備や風力発電設備における発電量の予測技術や蓄電池を活用した制御に必要となる技術の高度化に向けた実証を行います。

当社としましては、本実証事業を通じて、再生可能エネルギーとDERを活用した様々なサービスの提供に向けて検討を進めてまいります。

以 上

別紙：再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業の概要

※1 令和3年度 蓄電池等の分散型エネルギーリソースを活用した次世代技術構築実証事業費補助金(再生可能エネルギー発電等のアグリゲーション技術実証事業のうち再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業)

※2 再生可能エネルギー発電設備や蓄電池等のDERを束ねて、集約した電気を自社で活用又は電力取引市場等を通じて小売電気事業者等に提供するアグリゲーションビジネスを展開していく事業者

# 再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業の概要

別紙

- 太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーや蓄電池などの分散型電源を活用し、再エネ発電量の「予測技術の高度化」や、再エネと蓄電池を活用した「リソース制御技術の高度化」によって、再エネアグリゲーターの経済性を向上するための「インバランスの低減」や「最適な市場取引」の効果の検証を行います。
- 実証期間 2021年6月～2022年2月予定

## 再エネアグリゲーション実証事業の概要イメージ

